

## 好評です 読み聞かせ会 2019.8.23



先生方による読み聞かせは2学期に入り2名の先生から読んでいただきました。選んだ本にその先生らしさが見え、生徒たちからも好評です。

・「ルピナスさん」という本は、どこかで読んだことがありましたが、あらためて聞くと、とてもいい本でした。先生の声がこの本の内容とうまくクロスしていて、とても聞きやすかったです。また読んでほしいと思いました。

## 大勢の参加がありました 水泳参観・学校保健委員会 2019.8.26



授業参観が行われ、今回は晴天の下、水泳プチ記録会として体育の授業を参観していただきました。保護者や地域の方々も来校され、生徒たちだけでなく先生方や地域の方も身につけた泳ぎを披露し、記録会を盛り上げてくれました。



・背泳ぎはよくできたと、タイムもよかったです。バタフライの出場者が少ないから、来年はもっと多くの人が出てほしいなどと思いました。リレーではチームの人が応援あってとても盛り上がったと思います。悔いのない水泳になりました。  
・保護者とかたくさんの方が見ていて、少し緊張しました。でも授業での練習の成果を出して泳げたし、3年間で一番速く泳げたと思うのでよかったです。

また、水泳参観後に行われた学校保健委員会では事前アンケートの結果をもとに、「メディアを使用することで起こる影響」をテーマに情報機器と心身の健康の関係から今後の家庭生活での気を付けたい点を話し合いました。生徒と保護者と先生が輪になって、それぞれの立場で自由に発言するいい機会となりました。



## 〇〇の秋近し 豊かな創造と表現力 各教科の様子から 2019.9月

2月期がスタートして1ヶ月がすぎました。各教科の学習も進んでいます。10月5日に開催される譲葉祭での発表が楽しみです。多くの方に見ていただきたいです。

・国語は最後の習字でした。「調和」という字を書きました。今まで教えてもらったことをしっかり思い出して書くことができました。どうしたらバランスがいいか自分で考えて書くことができ、キレイに書くことができました。  
・理科でセキツイ動物と無セキツイ動物について勉強しました。虫には骨がないことを聞いて『そういえば骨を見たことないなあ』と思いました。イカやタコ、クリオネなども骨があると思っていました。無セキツイ動物はいっぱいいるので、今度調べてみたいです。海深くにいる魚は、なぜ目が大きくて黒いのだろうか？  
・美術で粘土を使って立体的な絵を作り始めました。粘土に割り箸で絵を描いて、その絵の周りの粘土を削って、絵を浮かび上がらせるというものです。テーマは「天龍村に関するもの」ということで、龍を描きました。思っていたよりも難しく、大変でした。  
・体育でダンスの練習をしました。実際にステージで踊りました。曲のテンポに合わせるのが難しかったです。次からは曲をよく聴きテンポをあわせられるように、練習方法も工夫してやっていきたいです。



- ・技術で棚の上塗りをしました。触ってみたらとてもつるつるで、手触りが良かったです。熱く塗りすぎず、薄く塗って跡が残らないように工夫しました。丁寧に時間をかけて作ることができました。
- ・音楽で学年の歌と全校の歌を歌いました。高い音がうまく出せませんでした。発表本番では、歌詞の意味などをしっかり頭に入れて、練習の成果を発揮したいです。
- ・道徳で、友達について考えました。自分だったらっていうことを2つくらい書いたけれど、そこでもけっこうひとりひとりの意見が違ってびっくりしました。道徳の授業はたくさんの意見がでるので好きです。これからの授業もみんなの意見に注目してやっていけるようにしたいです。



## ベストを尽くして 水泳新人南信大会 2019.9.1

水泳班2名は諏訪市で行われた南信水泳新人大会へ参加しました。猛暑の厳しい条件の中、励まし合って練習して身につけた力を発揮して競技に臨む姿が見られました。体格も一回り大きくなり、泳ぎもダイナミックになってきたように思いました。自己ベスト更新した種目もあり、来年の夏に向けて新たな目標を見つけました。



- ・50m プールだったので、長く感じました。アップなどをしっかりやり、平泳ぎに出ました。ベスト記録より1秒落ちました。午後のクロールではアップをしすぎたためか、5mくらいで「これはだめだ」と感じました。へろへろになりながら100m泳ぎ、つらかったです。
- ・平泳ぎは絶対に自己ベストを出したいと思ったので、いままでにないくらいのペースで泳ぎました。結果、自己ベストが出たので嬉しかったです。



## 大地震発生を想定して 第2回避難訓練 2019.9.2



今年度第2回目の全校避難訓練を実施しました。昨年度と同様に、駅前駐車場への一斉避難を通して全体行動等を確認した後、学校に戻り緊急避難速報を聞いて各自で避難行動をとる訓練も行いました。学年ごとに聞いた場所でどのような行動をとったかを発表しあい、改善点などを話し合いました。真剣に取り組む姿があり、防災の意識も高まったようです。

- ・放送を静かに冷静に聞き、移動も静かに一列で行動できたと思います。緊急地震速報を聞いての訓練では、美術室にいたのですが、隠れるスペースがないので困難だなと思いました。反省点は、窓を開けなかったことです。真剣に取り組んだことは良かったです。
- ・生徒会室で緊急地震速報を聞き、頭だけをおさえていました。だけど、物が上から落ちてくるということも考えると、廊下に出た方が良かったかなと思いました。その時の状況に合った行動を一瞬で考えて出来るようにしたいです。



## 快晴の下 楽しみました 第17回天龍村大運動会 2019.9.14



晴天の下、大勢の方の参加を得て、17回目となった天龍村大運動会が行われました。日中の日差しが厳しい中、出場に補助員にと真剣な姿で参加している中学生の姿に、視察に訪れていた上田市の皆さんからもお褒めのお言葉をいただきました。

リレーはさすが中学生。スピードがあって迫力も感じら



れました。来入園児からお年寄りまでが一体となった運動会。清々しい一日となりました。

・お手伝いが多かったけれど、ちゃんとできたと思うし、自分が出場する競技では、最後まで全力で取り組みました。  
小学生ともお話ができて、とても楽しい時間でした。

## ベストを尽くして 陸上競技新人中南信大会 2019.9.16



陸上班の1,2年生が、松本市広域公園陸上競技場で行われた新人中南信大会に参加してきました。猛暑や突然の雷雨等で夏休みを含め思った通りの練習ができなかった日もあったようですが、それぞれが入念なアップをして本番に臨む姿が見られました。全員が自己ベスト更新を目標に精一杯の試技をし、中でも1年生女子砲丸投げで5位



入賞をみんなで喜びました。

・走り幅跳びに出場しました。自己ベストが更新できるようにしたいと思いながらアップをしました。競技は助走の勢いそのまま跳べましたが、あまり高く跳べませんでした。いつもは第1試技の記録が一番いいのですが、今回は3回目が一番よかったですので、新しい発見になりました。



## ハンガーPROJECT 日本のトップアスリートへ届けました

### ① 学習院大学アメリカンフットボール部へ贈呈(生徒3名参加) 2019.8.24



高森町で合宿中の大学生アスリートに届けました。高森町からのお声掛けから実現しました。

・ハンガーの活動で豊丘まで行きました。アメフト部のみなさんは体格がよく、少し恐かったです。Tシャツをもらいました。ピンク色のシャツで、かっこよかったです。

### ② パラリンピック車椅子バスケットボール全日本男子代表チームへ贈呈(生徒3名参加) 2019.8.31



日本障がい者スポーツ協会推進部長(天龍村出身)さんにご尽力いただき、東京で開催された車いすバスケットボール全日本とイランの試合を観戦応援させていただき、試合後には代表選手にハンガーを手渡すことができました。パラリンピックにも関心が高まりました。

・テレビで見るとは違ってとても迫力がありました。選手のみなさん一人一人の真剣な表情、日本が得点したときの喜びは、忘れることができません。最初は周りの人たちの歓喜に圧倒されていましたが、気が付いたら自分たちも夢中になって応援していました。相手に倒されても自力で起き上がり、また立ち向かっていく姿はかっこいいものでした。金メダルを目指して頑張ってください。この貴重な体験は私の宝物です。



### ③ 中日ドラゴンズへ贈呈 2019.9.8(生徒3名参加) 2019.9.7

8月に明治大学野球部にハンガーをお渡しした際、大学OBでドラゴンズ球団に関わりある方のご尽力で、ナゴヤドームにて与田監督さんへ直接ハンガーをお渡しする機会がもてました。選手の皆さんも手にしていただいているでしょう。クライマックスシリーズ進出をかけた正念場を迎えていますので、声援を送りたいです。



・名古屋に到着したら、いきなり緊張してきました。ナゴヤドームはとっても広くてビックリしました。贈呈式は失敗せずしっかりできましたが、写真撮影のフラッシュがめっちゃまぶしかったです。その後試合観戦しました。応援歌を一緒に歌いましたが、とても楽しかったです。



・ベンチで練習を見ましたが、生きているうちにこんな経験はできないと思っていました。与田監督に渡しました。監督はとても大きく肩幅が広がりました。喜んでくれたので良かったです。私の好きな京田選手や根尾選手にハンガーを使ってもらえると考えたら、とても嬉しいです。

#### ④ MGC(マラソン・グランドチャンピオン・シップ)応援と交流(生徒 5 名参加) 2019.9.15



日清食品グループ陸上部へハンガーを贈呈した関係から、MGC が行われた東京まで応援に行ってきました。県出身の村澤明伸選手や佐藤悠基選手に生徒や職員が書いた自作応援メッセージを掲げ、熱い戦いに声援を送りました。オリンピックにかかわってアスリートの力を目の当たりにする貴重な体験となりました。企画していただいた村当局の皆様、現地にてご案内いただきました実井様(元五輪マラソン出場)に感謝いたします。

・日清食品の村澤選手と佐藤選手の応援に行きました。10km 地点で応援しました。トップで設楽選手が来ましたが、速くてとてもかっこよかったです。次に日清の二人が来たので、全力で応援の紙を掲げて応援しました。村澤選手と会った時、みんなの書いてくれたメッセージが見えたと言ってくれて、とても嬉しかったです。それにはみんなが喜んでいました。とてもいい一日になりました。



※後日、村澤選手、佐藤選手のメッセージです

☆たくさんの応援ありがとうございました。スタートからゴールまで途切れることのない応援、とても力になりました。また、同じコースを走ることができるよう最後のチャンスに挑戦していきます。(村澤明伸)  
☆次のチャンスに向けて頑張ります。応援ありがとうございました。(佐藤悠基)

#### ハンガーPROJECT こんな参加もありがたい

#### 阿南警察署の方々も参加 第 17 回ハンガー製作会 2019.9.7

・おばあちゃんとお父さんと参加しました。阿南警署の方が二人来て、ハンガーを製作してくれました。私はナンバリングとラベル貼り、時々数字の色塗りをしました。最終的に 1496 本まで製作することができました。休憩の時のお菓子や飲み物が嬉しかったです。次回は姉や兄を連れて来ようと思います。



#### ハンガー製作の窓口としてご協力(飯田信用金庫さん) 2019.9.13

・ハンガーPROJECT の関係で、駅前のしんきんへ行きました。30 本きれいに磨けているハンガーを受け取りました。知り合いのおばさんは 13 本も磨いてくれたそうです。村の人たちは、見えないところで頑張ってくれているんだと知って、嬉しかったです。信金の方たちにも感謝しかありません。

新たにハンガーをお願いしてきたので、みなさんの力を借りて 2020 本目指したいです。

